

社会医療法人寿楽会 大野記念病院

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-26-10

地下鉄御堂筋線・四ツ橋線・千日前線 各 なんば駅、
近鉄線・阪神線 大阪難波駅 からお越しの場合

地下街「なんばウォーク」をＪＲ難波駅（OCAT）方面へ進み、
26番OCAT出口（千日前通）からなにわ筋方面（西）へ向かいます。
信号二つ目を右折（北）し、約100mで当院正面玄関へ。

地下鉄千日前線 桜川駅 からお越しの場合

5番出口（千日前通）からなにわ筋方面（東）へ進み、幸町一丁目交差点を直進。
次の信号を左折（北）し、約100mで当院正面玄関へ。

地下鉄四ツ橋線 四ツ橋駅 からお越しの場合

5番出口から四ツ橋筋を南へ（車の流れと逆の方向）進み、
道頓堀川の手前を右折（西）し、約200mで当院正面玄関へ。

ＪＲ大和路線 難波駅・

大阪シティエアターミナル（OCAT） からお越しの場合

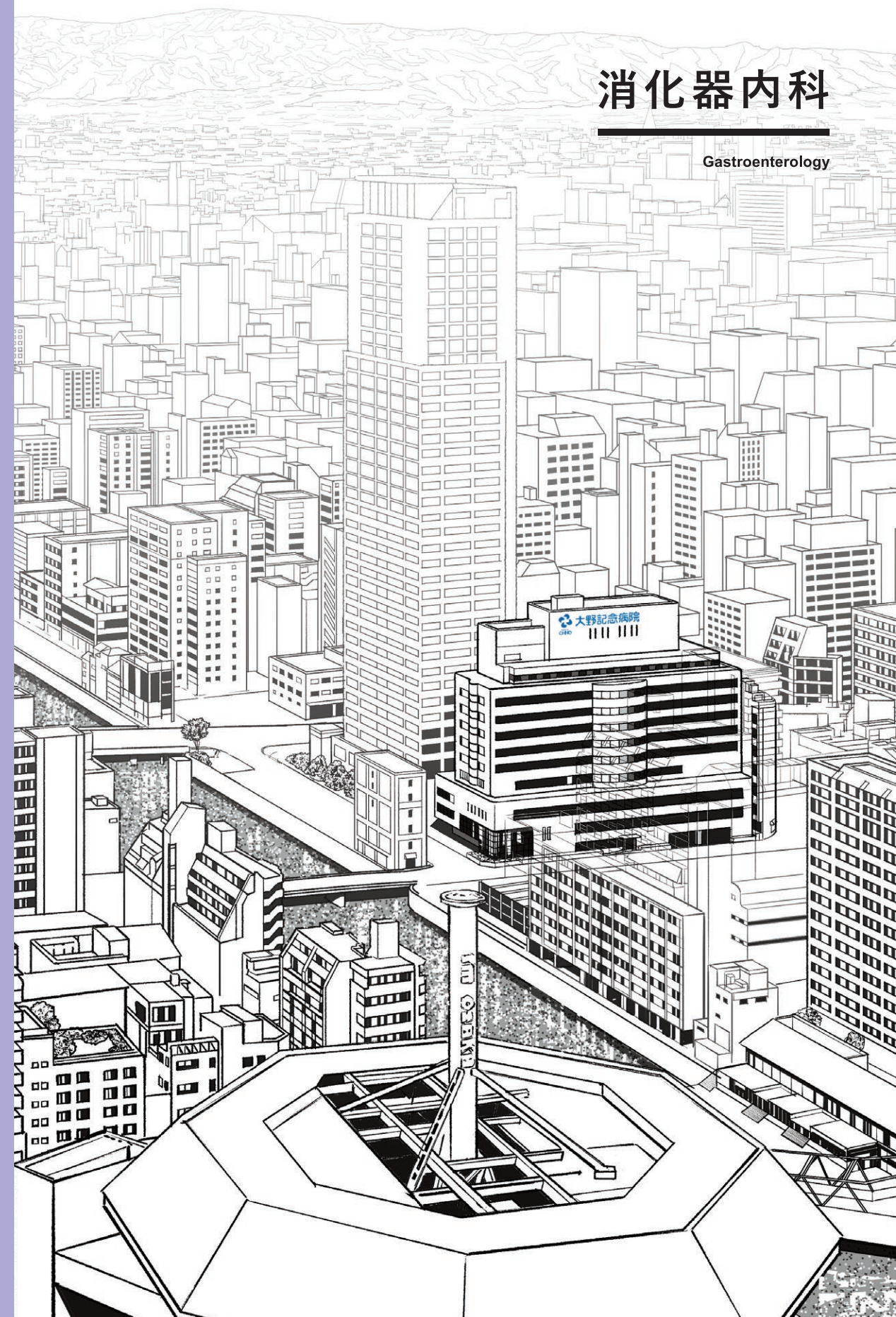
千日前通りをなにわ筋方面（西）へ進み、
信号二つ目を右折（北）し、約100mで当院正面玄関へ。

Medical Department

診療科案内

消化器内科

Gastroenterology



消化器内科

Gastroenterology

診療科の特色

消化器内科は、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、感染性胃腸炎、憩室炎、急性膵炎、胆管炎などの良性疾患はもちろんのこと、消化器疾患（食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・肝・胆・膵）を緊急例からがん治療まで、幅広く診療しています。当科では特に内視鏡を用いた診療に力を入れています。

近年、本邦における食道がん、胃がん、大腸がんなどの消化管がんは男女ともに増加の一途をたどっています。消化管がんは早期で発見すると良好な長期予後が期待できるため早期発見、早期治療が重要ですが、そのためには内視鏡検査が欠かせません。当科では、内視鏡を用いてがんを早期に診断すること、より体への負担を少なくがんを治すこと、がんやがん治療に伴う辛い症状を緩和することを目標に診療を行っています。消化管出血に対する止血術、異物除去、早期胃がん・早期大腸がんやポリープに対する、ポリペクトミー、内視鏡的粘膜切除術（Endoscopic mucosal resection; EMR）、内視鏡的粘膜下層剥離術（Endoscopic submucosal dissection; ESD）、食道静脈瘤に対する硬化術・結紮術、総胆管結石に対する乳頭切開・結石除去術、胃ろう造設術などを施行しています。

今後も身体への負担が最も少なく、安全で確実な内視鏡診療を目指し、最善の医療を提供できるよう努力しています。

A. 逆流性食道炎・胃・十二指腸潰瘍

頻度の比較的多い疾患で、多くは保存的治療で行います。中には吐血等の消化管出血を合併することもあります。その場合、緊急で内視鏡的止血術を行います。

B. 食道静脈瘤

肝硬変に伴う合併症であり、破裂した場合には大量出血をきたし生命に関わる疾患です。緊急では内視鏡的静脈瘤結紮術（EVL）を行い、予防的には内視鏡的静脈瘤硬化療法（EIS）を行います。

C. 早期胃がん

早期胃がんの一部は外科手術ではなく内視鏡切除が可能です。そのような症例では、内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）を施行して一括切除します。

D. ヘリコバクター・ピロリ菌感染症

ヘリコバクター・ピロリ菌感染症は、胃・十二指腸潰瘍だけではなく胃がんのリスクも高めます。的確に感染の有無を診断して、陽性の場合には除菌治療を行います。

E. 大腸ポリープ・早期大腸がん

大腸内視鏡を施行時に、切除可能なポリープ・早期がんを認めた場合ポリペクトミー・内視鏡的粘膜切除術（EMR）で切除します。

F. 総胆管結石・胆管炎

総胆管結石による胆管炎は、敗血症に移行しやすい重篤な疾患です。緊急で内視鏡的胆道ドレナージ（EBD）を行います。乳頭切開術等で総胆管結石の除去も行います。

G. 憩室出血・虚血性腸炎

下血で発症することが多い疾患です。病歴、内視鏡を含む画像診断などで適切に診断して加療を行います。

ごあいさつ

副院長
消化器内科部長
早川 剛



消化器領域は食道・胃・小腸・大腸・肝臓・胆嚢・膵臓と幅広く、症状も様々です。また消化器がんは未だに死亡原因として上位を占めています。近年、治療法もいろいろ進歩していますが、その中で内視鏡治療・手術も格段に進歩しており、胃がん、大腸がんなどの悪性疾患も形態、大きさ等によっては内科的治療が可能です。予防に加え、早期発見ができれば体の負担を減らした低侵襲な治療が可能となります。病気の早期発見のために内視鏡検査を受けることをお勧めしています。当院では、ご希望される場合は、鎮静剤を使用して患者さんの苦痛の少ない内視鏡検査を行っています。また消化器内科では積極的に緊急症例にも対応しています。吐血、下血といった消化管出血や閉塞性黄疸、急性胆管炎等の緊急疾患に対して内視鏡的止血術や内視鏡的胆道ドレナージを施行しています。当院は日本消化器内視鏡学会の指導施設であり、豊富な経験を持つスタッフが適切に対応して診療に当たっています。内視鏡症例だけではなく感染性胃腸炎、憩室炎、急性膵炎、腸閉塞等の疾患も積極的に対応し加療しています。様々な消化器疾患に対して外科のスタッフと密に連携をとり患者さん、ご家族にとって最善の治療を提案できるように努めています。これからもよりしくお願いします。

医学博士／日本内科学会総合内科専門医／日本内科学会認定内科医／日本消化器病学会消化器病専門医／日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡指導医・専門医／日本消化管学会胃腸科指導医・専門医

常勤医師紹介

消化器内科副部長
坂井 大志



医学博士／日本内科学会総合内科専門医／日本消化器病学会消化器病専門医／日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医

医員
山田 佳那

日本内科学会内科専門医

診療時間

外来診療日

	月	火	水	木	金	土
午前	早川	北野 大腸・消化管 疾患専門外来 (予約のみ)	坂井	早川	坂井	山田
	-	-	諏訪 肝臓専門外来 (予約のみ)	-	北野 大腸・消化管 疾患専門外来 (予約のみ)	-
午後	北野 大腸・消化管 疾患専門外来 (予約のみ)	-	-	北野 大腸・消化管 疾患専門外来 (予約のみ)	-	-

受付時間
午前 8:30 - 11:30 (月～土)
午後 12:15 - 16:00 (月～金)

診察時間
午前 9:00 - 12:00 (月～土)
午後 13:00 - 17:00 (月～金)

対象疾患・診療内容

Gastroenterology Medicine

